【　OP　TM　】　CI　～

久礼　ラジオ日本をお聞きのみなさま、こんばんは。

　　　久礼亮一です。

永島　リスナーのみなさん、久礼さん、はじめましてこんばんは、永島あゆみです。

　　　今日は、尾花さんかわりに、ピンチヒッターとして、担当します、よろしくお願いします。

久礼　永島さんは、この番組はもちろん、ラジオのお仕事が初めてと伺っていますが、

　　　普段はどういうお仕事をされているんでしょうか？

永島　　～　これまでの活動や、プロフィールをお話下さい　～

久礼　尾花さん、斎藤さん、鉢嶺さんに　つづく、彩響ファミリーとして、

今日はよろしくお願いします。

永島　よろしくお願いします。

さて、この番組「埼玉　彩響のおもてなし」は、埼玉の魅力（企業・人）を紹介していきます。

毎週様々な分野から、 埼玉に縁のあるゲストをお迎えし、

その活動、活躍についてお話を伺います。

ゲストのパーソナルな部分や、埼玉県の魅力を

リスナーのみなさんに知ってもらおうという番組なのですが・・・

**『埼玉県民にはそこらへんの草でも食わしておけ！！』**

なんていう、かなり衝撃的な言葉が出てくる漫画をご存じでしょうか？

　　　この漫画は、1980年代に連載された漫画なのですが、

　　　実に30年以上の時を経て、2015年電子書籍や復刻出版された単行本が大ヒットとなり、

　　　そして映画化されることになりました。

　　　その漫画のタイトルは「跳んで埼玉」

　　　今夜は、「跳んで埼玉」の原作者である漫画家のさんがゲストです。

当時の制作秘話から、改めて埼玉の魅力はどこにあるのか？お聞きしていきます。

久礼　それでは、久礼亮一と、

永島　永島あゆみがお送りしていく

「埼玉　彩響のおもてなし」最後までお付き合いください。

【　ジングル　】

久礼　　「埼玉　彩響おもてなし」今夜のゲストを紹介しましょう。

　　　　漫画家のさんです。よろしくお願いします。

ゲスト　（ごあいさつをお願いします。）

永島　　改めて、簡単にはなりますが、魔夜先生のプロフィールをご紹介します。

魔夜先生と言えば、40代・50代の方ならご存じかと思いますが、

ギャグ漫画「パタリロ！」の作者でもいらっしゃいます。

ご出身は新潟県で、

1973年、漫画雑誌「デラックスマーガレット」で漫画家デビューをされ、

1978年に、漫画雑誌「花とゆめ」で『パタリロ！』連載がスタートします。

1982年には、『パタリロ！』が、テレビアニメ化され、

漫画・アニメともに人気作品となりました。

現在も漫画『パタリロ！』は、漫画雑誌「メロディ」と漫画アプリ「漫画park」で連載中。

去年は、『パタリロ！』連載40周年、単行本100巻目が発売となる

アニバーサリーイヤーでした。

そして、いよいよ今週22日金曜日に、

魔夜先生原作の映画「跳んで埼玉」が全国公開となります。

埼玉を自虐的に描いた作品は、幅広く、いろんな意味で話題となっています。

魔夜先生、本日はよろしくお願い致します。

埼玉をディスル＝いわゆる埼玉叩きの漫画が、映画化される！という、埼玉県民にとって悲しいんでいいのか？喜んでいいのか？悩むところではありますが！

少し拝見させて頂いたんですけれど、他県の方が見るとかなり埼玉を馬鹿にした漫画に映ると思うんですが、私を含めた県民が見ると馬鹿にされているんだけれど、確かにそこは馬鹿にされてもしょうがない・・的な話しがあって笑える所もあるんですけれども、埼玉を題材にした漫画にしようというきっかけは何だったのですか？

私個人的には、映画化されることによって、さらに埼玉を知って頂く機会にはもってこいだと思っております

　　　　　□30年以上前の1982年に描いた「跳んで埼玉」が、

　　　　　2015年に、テレビやSNSで話題になって、復刻出版され大ヒットとなり、

今回の映画化へとなるわけですが、

　　　　　映画化になるお話が来たとき、率直にどのように感じましたか？

* この「跳んで埼玉」の漫画復刻出版のヒットに

　　　上田埼玉県知事も、「悪名は無名に勝るものなし！」という激励のお言葉を

寄せられたそうですが、

　　　応援コメントを寄せていただいた埼玉県の市長さんも何人かいらっしゃるようですね。

　　　改めてこの現象を魔夜先生自身は、どう感じていますか？

　　　　□では、1982年の連載当時、この「跳んで埼玉」は、どんな反応があったんですか？

□この「跳んで埼玉」は、魔夜先生ご自身が埼玉県の所沢に住んでいたから描けた作品とも

言われていますが、ご出身の新潟から出てきて、埼玉の所沢は、どんな場所でしたか？

東京へのあこがれ

近い様で遠くの地（東京）

　　□この映画、跳んで埼玉ですが、出演の方々もそうそうたる方々でして、

二階堂ふみさん、GACKTさん、伊勢谷友介さん、京本政樹さんなど、

妖艶な俳優陣が勢揃いの映画となっている様なんですけれど、映画「跳んで埼玉」、

魔夜先生おすすめの見所をおきかせください。

埼玉をディスル内容も面白そうですが、出演される方々もすごい方ばかりですので！これは注目です！

出演された方の埼玉の感想も聞いてみたい

撮影にも立ち会ったのですか？

□漫画家である魔夜先生が考える「おもてなし」とは？

マヤ先生の日頃のおもてなしの心を含め、埼玉県の素晴らしさや県民性を理解しているからこそ、映画化というですね形となったような気が致します。

* 番組を聞いてくれているリスナーのみなさんにメッセージを。

マヤ先生、今後も埼玉をどんどんディスって頂いて埼玉の響きを奏でて頂き、今後も素晴らしい作品を世に広めていって頂きたいと思います。

永島　　本日のゲスト、漫画家のさんでした。

ありがとうございました。

【　ジンングル　END　TM　】

久礼　お送りしてきました「埼玉 彩響おもてなし」いかがだったでしょうか？

　　　⇒　久礼さんの感想を・・・

この番組は埼玉の魅力を伝える番組なんですが、反対に今日は埼玉を馬鹿にした映画「跳んで埼玉」の原作者マヤ先生をお呼びしましたが、

埼玉をディスったセリフの一つ一つを見てですね、埼玉県民として共感してはいけないんだど、共感せざるをえない場面なんかが残念ながら、沢山あって、

映画公開も2月22日という目前に迫っておりますが、埼玉県民はもちろん沢山の方々に見て頂きたいのぜひ公開を楽しみに。そして注目してみて頂けたらと思います。

永島　改めて、映画「跳んで埼玉」は、今週22日（金）全国の映画館で公開となります。

作品情報や上映されるシアター情報は、映画「跳んで埼玉」の公式ホームページを

ご確認ください。

そして、漫画「跳んで埼玉」は、電子書籍、単行本で発売中です。

ぜひ、原作もお手にとってご覧ください。

さて、この番組「埼玉 彩響のおもてなし」では、

リスナーのみなさんからのメッセージもお待ちしています。

　　　番組の感想、番組に呼んでほしいゲスト。

埼玉の好きなところ、気になる企業、あなたにとっての“おもてなし”とは？などなど

メッセージは、メールで、

kure＠ｊｏｒｆ．ｃｏ．ｊｐ（くりかえし）まで。

　　　また、番組Twitter、久礼さんのInstagramのフォロー、コメントもお待ちしています。

　　　最後に、私、永島あゆみからのお知らせです。

　　　　　⇒　インフォメーション（告知）を・・・

それでは、「埼玉 彩響のおもてなし」そろそろお別れのお時間です。

久礼　ここまでのお相手は、久礼亮一と、

永島　永島あゆみでした。それでは、

２人　また、来週！